

関東親睦会役員会議事録

1. 日時：2014年1月15日（水）18:00 - 20:30
2. 場所：東京都内丸の内
3. 出席：小西会長（3C）、片上幹事（3M）、三谷幹事（3E）、久枝幹事（3C）、日野顧問（1M）、森下顧問（2E）、鈴木事務局（3C）、浅木事務局（7C・書記）

欠席：河崎幹事（5H）

4. 議事

今回の役員会は、新年会及び昨年11月に開催された懇親会の反省会を兼ねる。

【1】. 今後の会員勧誘活動について；

とりあえず、日野顧問・森下顧問に、声かけを行なっていただき、「核になりそうな人材」を発掘して、関東親睦会に引き入れる活動をお願いしたい。やはり、睨みの効く1期生・2期生からの声かけが一番効果的である。

会員勧誘・懇親会出席依頼に関しては、雑多の議論があったので、以下、順不同で抜粋列挙する；

- ※ 郵送した70通の往復ハガキに対し、3割の人は返信さえなかった。忘れていたのか協調性欠如か？
- ※ 関東親睦会の存在自体を知らない人が多いのでは。
- ※ 初めて参加する人は、まわりが知らない人ばかりだと気後れするので、話しかけてあげる必要がある。
- ※ まず、各学年で核になる人物が必要。
- ※ ハガキの返信期日は、もっと早めに設定すべきでは。キャンセルも可として、とにかく返事をもらう。
- ※ こういう集まりに参加したくないという人生観を持つ人もいるかも知れない。そういう人はしかたがない。
- ※ 最初は敷居が高いかも。1回休むと次回は敷居が高くなる。
- ※ 共通のコンセプトは、あの校舎で学んだこと。汚い寮に居たこと。
- ※ 懇親会の中で行なうイベントをハガキに書いておく（事前に知らせる）。今回、新居浜太鼓台祭りのビデオを放映した。懐かしがって来てくれるかも知れない。今回秋だったが、もし春に開催するなら、また春にちなんだビデオを新居浜から送ってもらえばどうか。
- ※ 懐かしい彼が参加するとわかれば参加するのでは。わざわざ長野から参加してくれるのは、行けば仲間がいるのがわかっているから。
- ※ 基本的に会の目的は昔の仲間との親睦。
- ※ 4期5期6期7期も核になる人物を捜す。（河崎幹事と浅木事務局が中心に動く）
- ※ 同じ会社で働く新居浜高専OBに声をかける。
- ※ 国領会の人脈を使って声かけをする。
- ※ 各クラスの核を使って横展開する。
- ※ もし、東京でロボコンがあれば皆で応援に行こう。
- ※ 全国高専同窓会、もし東京で開催される時、関東親睦会から人を出す予定だが、こういった機能を果たすことで活動費を得る可能性もある。
- ※ 一度大花火を打ち上げ、各学科の先生を呼ぶ。
- ※ 近藤先生は、新居浜高専勤務が長いので、1期生から若い世代までアピールするには良いのでは。
- ※ ハガキを、1回だけではなく、2回3回発送すると、人間心理として無視できなくなる。
- ※ ご年齢の高い先生で、ご健在の先生を呼ぶ。
- ※ 次回の懇親会予定は10月頃、その時、先生を呼ぶ企画をぶちあげる。

【2】. 懇親会開催時のゲストについて；

世代間あるいは専攻学科間でギャップがあり、共通の話題が少ない。もし、当時の一般教養科目の先生がいらっしゃれば共通の話題が出来て、今まで参加しなかった人も参加し易くなる。また、専門学科の先生が参加出来れば、その学科出身の方々が参加し易くなる。

他支部、例えば中国支部・燧あきの会では、発足総会に青野春水先生（顧問）が出席されている。

同様に、関東親睦会でも当時の先生をゲストに呼べないかどうか、旅費交通費も含めて検討する。

この件は、小西会長より門田さん（燧会顧問）に、人選も含めて相談する。

（関東地域にも以前は何人か当時の先生が居住されていたが、現在は不在）

【3】. その他、次回役員会日時：5月10日（土）15：00～、場所は後日事務局より連絡。

以上